



■ Milena Anna Bouma (ミレナ・アンナ・バウマ) / Artist

ミレナは、彫刻、インスタレーション、記号論的研究を通じて活動するビジュアルアーティストです。2024年、EKWCセラミック・レジデンシーに参加し、磁器や型作り、スリップ鑄込みの基礎的な経験を積みました。彼女の作品は、生と非生、機能と感情の境界を曖昧にするハイブリッドなオブジェクトを探究しています。エコロジーや家庭的な空間、物質の記憶に関心を持ち、日常の中の不思議さに光を当てる作品を制作しています。



■ Marlou Breuls (マルー・ブリュー) / Designer

マルー・ブリューは、感触や変容、柔らかさに着目したファッションデザイナーであり、多分野にまたがるアーティストです。2024年、EKWCにてレジデンシーを行い、大型のオブジェクトや独自の射出技術を用いた磁器表現に挑戦しました。

彼女のスタジオ「House of Rubber」は、シリコン、ラバー、そして近年では陶芸も取り入れた実験的な素材表現の場となっています。